

プロフィール(開会挨拶)



ポール・スコウテラス 米国公共交通協会 (APTA) CEO

ポール・P・スコウテラスは、公共交通分野で40年以上のキャリアを持ち、ピッツバーグとオーランドの公共交通事業 CEO や、世界最大級の建築・エンジニアリング会社である WSP USA の上級副社長などを歴任。また、APTA 理事会や執行委員会、Transportation Research Board、National Transit Institute、Pennsylvania Transportation Institute、Transit Cooperative Research Program など、交通機関の多くの理事会や委員会で指導的立場にある。

直近では、WSP USA のトランジット & レール・テクニカル・エクセレンス・センターのナショナル・ディレクターとして、鉄軌道・交通ビジネスの成長、マーケティング能力の強化、顧客との関係強化を中心に戦略的な方向性を示した。WSP 入社以前は、ペンシルバニア州ピッツバーグの Port Authority of Allegheny County とフロリダ州オーランドの Central Florida Regional Transportation Authority (LYNX) という2つの著名な公共交通機関で CEO を務める。

ペンシルバニア州立大学で土木工学の学士号と修士号を取得し、ピッツバーグ大学で経営学の修士号を取得。プロフェッショナル・エンジニアの資格を有する。

